

## 大分学研究会 第48回例会 概要

日時：令和元年5月26日（土）14：00～16：00

場所：コンパルホール302会議室（大分市府内町）

出席者：37名

【テーマ】 国東半島の民俗文化を考える

基調発表

「修正鬼会について」：吉田隆一会員（国東市文化財課）が行いました。

国東市在住の石川祥一郎会員からの関連発表や意見交換、会員便りに続いて、事務局から「おおいた遺産スマホアプリ」及び「2019 第1回おおいた遺産モニターツアー」について報告しました。

【懇親・交流会】では、16名の会員が参加して昨年度当研究会が取り組んだ創作郷土料理「新しい大分を食べよう」で豊肥地区を担当した大久保智尚さんがオーナーシェフを務める「トモクローバー（府内町）」で今回創作した料理を中心に楽しみました。



例会のようす



吉田会員の基調発表



石川会員の関連発表



大久保シェフを囲んで交流会の参加者



「魚の皮と内臓のサフランゼリー」  
頭料理にヒントを得た創作郷土料理